

Special "Tango" Live

松永裕平
piano

鬼怒無月
guitar

2019 08月21日(水)

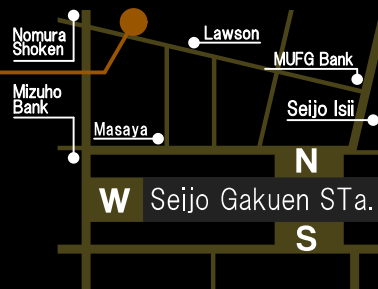
開場 19:30
開演 20:00~

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 2800円+2drinks order

CAFE **BEULMANS**
03-3484-0047
info.cafebeulmans@gmail.com
東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を
ご記載ください。



松永裕平

国立音楽大学卒業。盛岡市の老舗「アンサンブル」で8年間ピアニスト、アレンジャーとして活躍し、アルゼンチンタンゴの研鑽を積む。ポピュラーピアノを小原孝氏、音楽理論全般を箱石啓人氏に師事。小松亮太氏らの「ハッピー・タンゴ・アワー」に参加、菅原洋一氏、NHK歌謡コンサートでクミコ氏と共演。古典タンゴを軸足に据え、多数のタンゴユニットに参加し、幅広い演奏活動を展開。古いタンゴをこよなく愛し、真摯に向き合う素晴らしい演奏技術とタンゴ魂は、往年のタンゴファンから絶大な人気を誇り、熱く期待されている。



鬼怒無月

'64年神奈川県出身。高校時代より音楽活動始める。'90年に自己のグループ、ボンデー・フルーツを結成、'94年にバイオリン奏者勝井祐二と共に発売したレーベル「まぼろしの世界」より現在までに最新作の「Bondagefruit6」('05年2月発売)を含む6枚のアルバムを発表。ボンデー・フルーツは'98年「Scandinavian Progressive Rock Festival」、'99年にはサンフランシスコの「Prog Fest '99」に招かれるなど海外での評価も高い。ボンデー・フルーツと平行してEWEより2枚のアルバムをリリースしているチェンバーロックバンド「Warehouse」ギターインストルメンタルの極を追求する「Coil」勝井祐二とのデュオ「Pere-Furu」壺井彰久(vn)との「ERA」吉田達也(ds)の「見巨人」カルメンマキ(vo)の「サラマンドラ」更に灰野敬二(vo,g etc.)、常味裕司(oud)とのコラボレーション、ギターソロ等 日々自己のギタースタイルを進化させ続ける異才ギタリスト。